

## 白謡会・春の会番組

場所・平成二十九年五月二十一日(日)午前九時二十分始  
日時・横浜能楽堂舞台(〇四五―二六三―三〇五〇)

主催・白謡会 (中白根本部、神奈川支部、沢渡支部、六日町支部  
長崎支部。熊本支部)

協賛・横浜市医師会能楽部

連吟

江野島

シテ

北島 大靖

ワキ 青山 圭佑

地 三武 孝 他男性会員

杜若

シテ

糸井多倍子

地 橋本鏡子 他女性会員

素謡

ツレ 小林 宏三

志賀

シテ

長谷川次八

ワキ

山森 和夫

地頭 青山圭佑、副地頭 山口健次

仕舞

雲林院クセ

姥澤 賢

放下僧小歌

関口 潔

雲雀山クセ

鈴木 紀子

花 筐狂

國廣 静

花 月キリ

中尾 操

歌 占キリ

初田 敏美

鶉之段

西尾まつ枝

素謡

誓願寺

シテ

三武 孝

ワキ

姥澤 賢

地頭 渡邊長壽、副地頭 北島大靖

仕舞

雨 月中八前

糸井多倍子

清 経クセ

橋本 鏡子

百 萬クセ

三野 仁子

柏 崎道行

中山 眞秀

富士太鼓

北島 大靖

連吟

千手

シテ 齊藤 三紀 ツレ 小島 洋子 ワキ 金山 武志

地 尾崎純子、神崎克子、國廣靜、初田敏美、中尾操、堤美代子、関口節子

大江山

シテ 高井 倫子 ワキ 西尾まつ枝

地 越後貫隆、河野健三、西澤滋幸、山森和夫、焼澤賢、菊田博、天野忠雄

舞離子

屋 島翔入

加藤千恵子

大鼓 三木極威子 小鼓 相良邦子 笛 中山真秀

地謡 青山圭佑、平戸仁英、北島大靖、焼沢賢、松嶋總子

素謡

ツレ 石井佑卯子

三山

シテ 龍田 啓子 ワキ 菅原 秀子

地頭 平戸仁英、副地頭 舍川重隆

独吟

勸進帳

越後貫隆

仕舞

経

正キリ 宮下隼太郎

西行櫻クセ

辻村美恵子

東 北キリ

三村 勉

善知鳥

近藤たね子

實 盛キリ

金山 武志

源氏供養クセ

齊藤千賀子

山 姥キリ

小島 洋子

素謡

芭蕉

シテ 佐川 武子 ワキ 石井 静江

地頭 深田晴美、副地頭 菅原秀子、橋本鏡子、松嶋總子 地謡・女性

山姥

ツレ 森川 洋子

シテ 内田 節子 ワキ 西澤 滋幸

地頭 関口 潔、副地頭 越後貫 隆

舞囃子

熊野村雨留

堤 美代子

大鼓 三木極威子 小鼓 相良邦子 笛 大久保直樹

地謡 平戸仁英、青山圭佑、北島大靖、橋本鏡子、松嶋總子

特番仕舞

梅クセ

松嶋 總子

梅キリ

石井佑卯子

藤戸

森川 洋子

砧後

尾崎 純子

舞囃子

船弁慶後

大川 尚美

太鼓 小島倅也 大鼓 三木極威子 小鼓 相良邦子 笛 大久保直樹

地謡 平戸仁英、青山圭佑、中島幹恵、小竹久美子、北村美恵

素謡

子方 鈴木 紀子

姉和 中山 眞秀

義経 天野 忠雄

正尊

シテ 河野 健三

ワキ 渡邊 長壽

地頭 舎川重隆、副地頭 三武 孝、山形隆康

連吟

求塚

シテ 神崎克子 ツレ 初田 敏美 ワキ 齊藤千賀子

地 三野仁子、糸井多倍子、石井佑卯子、辻村美恵子、加藤千恵子、竹川綾子

蘆刈

シテ 森 庸一 ワキ 鈴木 幸子

地 山口健次、菊田博、長谷川次八、鈴木紀子、金山武志、三村勉

仕舞 (三人傘寿)

三笑

シテ 小林宏三 陶 青山 圭佑 陸 平戸仁英

地 三武孝、渡辺長壽、北島大靖、関口潔、中山真秀

(終演午後六時)

注①

素謡の地謡には、会員及び会員のご友人の参加は自由です。

注②

地謡の一部省略箇所、連吟の範囲、素謡参加者及び仕舞地謡の担当氏名は別途お知らせ致します。

注③

昼食は、能楽堂二階の食堂で用意致します。また、楽屋での給茶は省略しますので、ペット

ボトルなど飲み物をご持参下さい。会終了後、野毛の「一の蔵」にて懇親会を催します。